

設備投資1,000億円突破！

## グリーンアジア国際戦略総合特区推進フォーラム

～環境関連産業のさらなる集積、拠点化を目指して～



**グリーンアジア国際戦略総合特区が始動して3年**。この間、環境配慮型自動車やパワー半導体、産業用ロボット、レアメタルリサイクル等の分野で、環境関連製品の開発・生産拠点化が進展しています。これまで多くの企業が特区制度を活用し、**特区に係る設備投資額は、1,000億円を突破**しました。フォーラムでは、**本特区のこれまでの取り組みや特区制度を活用した企業の取り組み事例を紹介**いたします。設備投資を検討されている企業の皆様、特区事業に関心をお持ちの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

また、フォーラム終了後は、交流会を行いますので、あわせてご参加をお願いいたします。

### 開催概要

【日時】 平成26年12月24日（水）15:00～17:00（14:30受付開始）  
※17:00から交流会を開催します。

【会場】 ステーションホテル小倉 5階 飛翔

【参加者】 300名（事前申込制）

【参加費】 無料（交流会は、参加費2,000円）

【主催】 グリーンアジア国際戦略総合特区地域協議会、福岡県、北九州市、福岡市

【共催】 九州経済連合会、福岡経済同友会、福岡商工会議所、北九州商工会議所

### プログラム

15:00 ○開会

北九州市長 北橋 健治（グリーンアジア国際戦略総合特区地域協議会副会長）

○挨拶

福岡県商工会議所連合会 会長 末吉 紀雄

九州大学大学院工学研究院 主幹教授 佐々木 一成

○グリーンアジア国際戦略総合特区の取り組み

福岡県知事 小川 洋（グリーンアジア国際戦略総合特区地域協議会会長）

○特区制度活用企業による事例発表

太陽インキ製造株式会社	開発推進プロジェクト チームリーダー	栗原 弘司
明石機械工業株式会社	代表取締役社長	松下 範至
電気化学工業株式会社	常務執行役員大牟田工場長	狩野 利春
八幡電機精工株式会社	取締役社長	菊竹 浩和

○閉会

北九州商工会議所 会頭 利島 康司

17:00 ○交流会

## グリーンアジア国際戦略総合特区とは？

全国7つの国際戦略総合特区の1つとして、平成23年12月に国から指定を受けました。  
本特区では、環境を軸とした産業の国際競争力の強化を図り、アジアから世界に展開する産業拠点の構築を目指しています。

### 【主な対象分野】



環境配慮型自動車



産業用ロボット



パワー半導体



再生可能エネルギー

※その他にも、  
レアメタルリサイクル  
等を対象にしています。

## 活用できる特区制度とは？

グリーンアジア国際戦略総合特区では、国及び地域独自で、企業等の設備投資を支援する制度を設けています。それぞれの支援制度は、重複して活用することができます。

### 【国の支援】

- 設備投資した一定額（機械設備：15%  
建物等：8%）を**法人税額から軽減**
  - 設備投資や事業実施に必要な資金を  
金融機関から借り入れる場合、その  
**利子負担の一部（最大0.7%）を負担**
- ※その他、規制改革や財政支援を求める  
ことができます。

### 【地域独自の支援】

- 特区企業立地促進交付金  
**（通常の県立地交付金より交付率を5%上乘せ）**
  - 特区中小企業設備投資促進補助金  
**（中小企業の設備投資を支援）**
  - 不動産取得税、固定資産税等の課税免除
- ※その他、既存の補助金・融資制度を活用  
することができます。

※国及び地域独自の支援制度を活用するには、要件があります。

【このままFAXで送信ください】

### 【申込方法】

必要事項を記入の上、FAXよりお申し込みください。

グリーンアジア国際戦略総合特区共同事務局  
（福岡県商工部産業特区推進室内 TEL 092-643-3416）  
FAX番号：092-643-3417

【会場】ステーションホテル小倉 5階 飛翔  
（北九州市小倉北区浅野1丁目1-1）

【会費】無料  
（交流会は、参加費2,000円）

### 【会場アクセス図】



企業・団体名			
住所			
TEL:	FAX:		
E-mail			
参加者氏名	所属	役職	交流会(会費2,000円)
			参加・不参加
			参加・不参加
			参加・不参加